

科学技術週間「一般公開」と防災教育

■一般公開の概要

防災科研つくば本所では、毎年、春の科学技術週間に一般公開を実施しています。今年度は、4月22日(日)に次のような構成で約40テーマの公開等を実施しました。

1. 科学実験屋台村(21テーマ)
2. 立体映像コーナー(3テーマ)
3. 災害体験(4テーマ、ただし、例年実施していた地震体験は見学のみ)
4. ミニ災害講演会(6テーマ)
5. 特設展示(4テーマ)

これらの実施の様子につきましては、そのごく一部を2007年春号でも概要をご紹介しましたが、全テーマにつきまして概要が分かるように、写真集を当研究所のホームページに掲載しておりますので是非ご覧下さい(http://www.bosai.go.jp/news/report/h190422_01.pdf)。

当日は、1707名の方に来場していただきました。本報告では、アンケート調査(回収率64%)の結果をご報告するとともに、「一般公開」と「防災教育」の関係について考えてみたいと思います。

■来場者の構成

来場者の構成は、性別では男性が52%、女性が48%であり、年齢層別では小学生未満が10%、小学生が32%、中学生が4%、高校生(0%、1名)、大人(19歳以上)が54%でした。また、居住地別では、つくば市が57%、土浦市が11%、牛久市が5%、霞ヶ浦市が3%、筑西市が3%、水戸市、常総市がそれぞれ2%でした。この結果から、一般公開では、つくば市内およびその周辺地域から、小学生や小学生未満のお子さんを連れて家族で来られた方が多いと推察されます。

■面白かったものランキング

アンケート結果より得られた面白かったものランキング(1~10位)は以下になりました。

- ①災害体験：ピンポン球雪崩体験(30%)

- ②災害体験：豪雨体験(16%)

- ③災害体験：サバメシ体験(11%)

- ④科学実験：竜巻を観察しよう(6%)

- ⑤科学実験：キッチン火山学(4%)

- ⑥科学実験：雨粒の形を見てみよう(4%)

- ⑦科学実験：ペットボトル地震計をつくろう(4%)

- ⑧科学実験：息でつくろう雪の結晶(3%)

- ⑨科学実験：地盤液状化おもちゃエッキー(3%)

- ⑩科学実験：突風体験おもちゃ 突風君(2%)

上記より、災害体験型イベントが面白かったという方が多く、トップ3はこれらが独占しました。科学実験屋台村でも、「竜巻」「火山」「雨粒」「地震」「雪」「地盤液状化」「突風」等を、手を動かしながら、また間近で観察しながら学べる、いわば「手触り感」のあるテーマが人気を集めたようです。

■来場者の感想・ご意見

内容的に多かった順に次のようになりました。

- ①「楽しかった」「面白かった」「分かりやすかった」「ありがとう・感謝します」(26%)
- ②「また来たい」「勉強になりました」(9%)
- ③「地震体験がしたかった」(4%)
- ④「防災に興味を持った」「災害のことがわかった」(3%)
- ⑤「一般公開日を増やして欲しい」(2%)

上記の感想・ご意見のうち、①、②、④と記載された方を合計すると約40%となり、来場者の約半数の方から、何らかの形で「災害や防災に興味を持った」と評価をしていただいたと考えられます。

■まとめ

一般公開は「防災教育や研修に必要な教材の開発および実践の場」でもであると位置づけることができます。広報普及課では、ホームページや防災科研ニュース等で全国の方々に情報発信してゆきたいと考えています。

(企画部広報普及課 関口宏二)